

第2期香美市教育振興基本計画（案）

理念	目標	方針	主な施策	新規または充実する主な取組 (事業名)	指標
郷土を愛し探究的に学び、社会を生き抜く力をもった人材の育成	【探究】学ぶ！	(1) 誰一人取り残さないきめ細やかな保育・教育の推進と体制整備	①子どもの育ちの連続性を保障する保育・教育の推進 ②子どもの社会的自立に向けた就学前からの教育の充実 ③共生社会を目指すインクルーシブ教育の充実（保学）	①子供の発達や学びの連続性を保証する教育・保育の質の向上（保学） ・保幼小架け橋期プログラムのPDCAサイクルの確立と実践（保学） ・保育園、認定こども園と小学校との交流・連携（保学） ②保育所保育指針による「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を念頭において3歳児から5歳児において取り組む重点事項に基づく保育の実施（保） ③一人ひとりの子供の特性や教育的ニーズに応じた支援体制の充実（保学） ・個別最適な支援をつなぐ校区内保幼小中の連携の実施（保学） ・教育支援センター「ふれんどるーむ」と校内サポートルーム、SSW等との連携強化（学） 特別支援教育の視点からの保幼小連携・不登校対策	①【保幼小連携・接続の実施状況アンケート】接続期カリキュラムの共有・見直し（100%）（保学） « * R4保・学0% » ①サポート事業・外部専門家を活用した支援事業の保小中活用率（100%）（保学） « 新規R4保・学100% » ①引き継ぎシート等の作成と必要な園児や児童生徒の引き継ぎ（必要な園児・児童生徒 100%）（保学） ②全園で3歳児から5歳児において取り組む重点事項に基づく保育の実施（全園100%） « 新規R4保0% » ③不登校児童生徒出現率2%以下、新規不登校者数5名以下 « * R3 新規17名 R4 出現率 2.6% (1,000人あたり) » ③【全国学調】（学校質問紙）学校の教員は特別支援教育について理解し、授業の中で、児童生徒の特性に応じた指導上の工夫を行いましたか（学） 強肯定100% « * R5 強肯定 小57.1(国43.9) 中66.7(国25.0) » ③【特別支援担当保育士アンケートの実施】（保育質問紙）保育園の職員は特別支援保育について理解し、保育の中で、園児の特性に応じた支援の工夫を行いましたか（100%） « R4保 アンケート未実施 »
		(2) たくましく生きる人間力を培う教育の推進	①確かな学力と実社会や自己の将来とのつながりを見通した学びの展開 ②豊かな心の育成と一人一人の多様性を認め尊重する価値観の醸成 ③健やかな心身の醸成と増進	①「探究」を核とした個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実（保学） ・ 友達や先生と一緒に探求する事を楽しむ保育環境づくりによる、就学前の子ども達の探求心の醸成 （保） ・基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得に向けた取組の充実 ・学習の基盤となる資質・能力の確実な育成に向けた取組の充実（言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力） ・デジタル技術活用の推進による学習履歴など教育データの活用等による自立した学習者の育成（学） ・多様なキャリア教育の機会の提供推進（学）（キャリアチャレンジデイ・キッズチャレンジデイ） ②人権教育、道徳教育の充実と特別活動や生活・総合的な学習の時間との連携（学） ③基本的な生活習慣の定着と心身の健康の増進（保学） ・学校運営協議会、地域学校協働活動及び保護者等との連携の強化（学） ・基本的な生活習慣の定着のための保幼小中の一貫した取組（保学） ・運動能力を向上させるための総合的な環境整備（保学） ・成長の記録（運動能力を含む）等のデータ化とその活用（学） 「知」「徳」「体」の観点からの整理	①【読みの調査】 5歳児 ひらがな 40字以上 80%以上 (保) « R4保 約63% » (H30以降H30が一番高く約80%弱) ①【全国学調】（教科調査）全国平均との差、小+5p以上 中+3p以上 « * 小国H31 6.2p 小算H31 4.8p 中国H30 2.3p 中数H30 4p » ①【（埼玉県版）全国学力・学習状況調査】（教科調査）学力を伸ばした児童生徒の割合 ①【全国学調】（児童生徒質問紙） ・学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか。（強肯定）小中ともに40%以上 « * 小R3 41.5% 中R4 32.2% » ・学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。（強肯定）50%以上を維持 « * 小R4 41% 中R4 45.5% » ・課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。（強肯定）50%以上 « * 小R4 41% 中R4 45.5% » ①【全国学調】（学校質問紙） ・前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか（強肯定）100% « * 小R3 71.4% 5校 中R3 66.7% 2校 » ①②【全国学調】（児童生徒質問紙） ・自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合の増加（強肯定）50%以上 « * 小H31 46.2% 中R4 39.2% » ・将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合の増加（強肯定）小60%以上 中50%以上 « * 小H31 57.6% 中H31 43.6% » ・人の役に立つ人間になりたいと思いますか（強肯定）85%以上 « * 小H31 79.3% 中H31 76.5% » ③心身の健康の増進（保） (朝食を毎日食べている 1歳6か月児・3歳児・5歳児 100% 市食育アンケート) (3歳児一人平均むし歯数0.4本以下) (5歳児 21時までの就寝、7時までの起床 100%) ③運動能力の向上を図るための保育職員の研修実施による保育内容の改善 ※保育内容で運動能力の向上を意識した保育内容に取り組む事ができましたか。（強肯定）100%（新規R4無） ③【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】 ・朝食は毎日食べますか（強肯定）100% « * 小5男R3 87.7% 小5女R3 81.6% » « 中2男R4 86.9% 中2女R1 75% » ・毎日どれくらい寝ますか 小9時間以上 50%以上 中8時間以上 40%以上 « * 小5男R1 38.2% 小5女R4 37.3% » 8時間以上 « * 中2男R4 20.3% 中2女R1 29.4% » ・体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。（肯定）小中ともに70%以上を維持 « * 小5男R3 70.7% 小5女R3 67.1% (中2男R4 71.4% 中2女R3 70.7%) » ・総合評価 ED層 小5男20%以下を維持 « * 小5男 R131.2% 小5女 R1 14% » 中2 20%以下 « * 中2男R1 13.6% 中2女 R3 13.3% »

理念	目標	方針	主な施策	新規または充実する主な取組 (事業名)	指標
			(3) 活力ある保育所・学校づくりの推進	<p>①全ての保育所と教育施設における組織力の向上 ②保育者・教職員等の資質・能力の向上 ③資質・能力の基礎を培う就学前教育と特色ある学校教育の推進</p> <p>①就学前教育・保育施設・学校組織のマネジメント力の強化（保学） ・公務のデジタル化及びコミュニティ・スクール等を活用した働き方改革の推進（学） ・教員同士が主体的に学び合い、組織的・協働的に取組を進める「チーム学校」の体制の強化（学） ・日常的に保育士同士が学び合い高め合う仕組みづくり（保） ・実践につながる研修の実施（保） ②保幼小の連携と小中一貫教育の推進（保学） ・研修の充実（園長校長合同研修会、学びをつなぐ学校づくり研究会の実施） ・保育所保育指針及び幼稚園教育要領に沿った指導方法の確立の実施（保） ③地域性や学校の実態を生かした学校教育の実現 ・主体的、対話的で深い学びの姿を実現する小中一貫教育研究（鏡野中学校区） ・グローバル人材の育成を目指したIB教育研究（香北中学校区） ・イエナプラン教育の考え方を取り入れた「魅力ある教育課程の編成」（大柄中学校区）</p> <p>チーム学校・OJTによる教員養成</p>	<p>①保育職員総合研修、16部会に分かれた保育・給食職員相互の研修の受講者のアンケート実施による満足度（保） ※1年間を通じた研修で、自分の職務の内容の質的な向上が図られましたか。 ※満足度　はい100%以上　※R4保 アンケート未実施</p> <p>①ティーチャーズトレーニング受講者のアンケート30項目の研修前と研修後のポイントの比較（保） 25項目各7段階評価計175点、5項目各5段階評価計25点 ※受講者1人あたりの上昇ポイント30点以上上昇　※R4保 18.875</p> <p>②園長校長合同研修会（保学） ②小学校の接続を意識した保育の内容に対する保護者へのアンケートの実施（保） ※満足度　満足又は概ね満足 100%以上　※R4保 アンケート未実施</p> <p>①教職員の勤務時間の上限 45時間以内を維持（学） R4 42時間 ①【全国学調】（学校質問紙） ・ICTを活用した校務の効率化の一環としてクラウドを活用した校務の効率化に取り組んでいますか（強肯定）100%　※小R5 28.6% 2校 中R5 33.3% 1校 ・児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のP D C Aサイクルを確立していますか（強肯定）100%　※小R5 66.7% 5校 中R3~5 33.3% 1校 ・保護者や地域の人との協働による取組は、教員の業務負担軽減に効果がありましたか（強肯定）100%　※R5小28.6% 2校 R5中 33.3% 1校 ②【全国学調】（学校質問紙） ・前年度までに、近隣等の小中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組を行いましたか（強肯定）100%（小R5 57.1% 6校 中R5 66.7% 2校） ③【全国学調】（学校質問紙） ・指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか（強肯定）100%（小R4 83.3% 6校 中R3~4 66.7% 2校）</p>

理念	目標	方針	主な施策	新規または充実する主な取組 (事業名)	指標
郷土を愛し、未来を創る探究人の育成	【協働】つながる! 市民が協働し、ともに支え合い、高め合う地域社会の構築	(1) 香美市の宝(人・自然・もの・こと)を生かしたふるさと教育の推進	①郷土への愛着と誇りをもち地域の将来を担う人材の育成 ②地域の伝統文化を生かしたまちづくり	①香美市ふるさと教育の推進(学) ・地域を核とした生活・総合的な学習の時間の充実 ・地域の財を活用した小小交流会、小中交流会の実施 ②吉井勇顧彰短歌大会等の開催、 <u>史跡や名所をめぐる探究ウォーキングの実施</u> (生)	①【全国学調】(学校質問紙) ・総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか (強肯定) 小中ともに100% < * 小R3 71.4% 中R5 66.7%2校 > ①【全国学調】(児童生徒質問紙) ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか(強肯定) (強肯定) 小中ともに60%以上 < * 小R3 38.6% 中R5 53.3% > ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか(強肯定) 小中40%以上を維持 < * 小R5 35.1 中R5 37.2 > ②短歌大会応募500首以上、 <u>参加者の満足度70%以上(探究ウォーキング)</u>
		(2) 子育て・子育ち・親育ち支援の推進	①親育ち支援と地域教育力向上の推進 ②地域子育て支援の充実	①特別の支援を必要とする子育て家庭への専門的な支援(保) ②子育て支援センターでの相談事業(保) ②ファミリー・サポート・センターの活性化(保)	①保育士を加配し家庭支援を行う。(保) ※公立6園中 専任配置2園・兼任配置4園 < * R4 公立6園中 専任配置2園・兼任配置4園 > ※支援の必要な家庭の訪問又は面談(必要者全員 100%実施) < R4 必要者全員100% > ②子育て支援センターでの相談・援助件数(保) ※相談、援助件数 300人/年 以上 < * R4 相談、援助件数 246人/年 > ②ファミリー・サポート・センターの相互援助活動件数(保) ※相互援助活動件数 400件/年 < * R4 相互援助活動件数 310件/年 > ②ファミリー・サポート・センターの会員数(保) ※会員数 依頼会員: 51、両方会員: 18、援助会員: 40 < * R4 会員数 依頼会員: 51、両方会員: 13、援助会員: 35 >
		(3) 市民協働による学びの場の充実	①地域との連携・協働による地域特性を活かした教育の推進 ②地域住民の参画による地域・学校の活性化 ③公民館活動の新たなニーズへの対応と充実 ④図書館サービスへの市民のボランティア活動やスponサーによる参画	①地域とともにある、地域のための学校づくりの質的向上(学) ②魅力ある地域学校協働活動の発信(生) ②地域等との連携による子どもの健全育成活動(育) ③公民館市民セミナーの充実 ④図書館ボランティア活動の推進及び雑誌スポンサー等の拡充	①【全国学調】(学校質問紙) コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって学校と地域の相互理解は深まりましたか。 (強肯定) 100% < * 小R3 85.7% 中R5 66.7%2校 > ①地域学校協働活動に参画する新規ボランティア登録数5名/年以上、年3回以上の研修へ参加、広報等による活動状況の発信 年1回以上(生) ①地域学校協働活動に参画した地域住民等の増加(学・生) ②土佐山田まつり踊り子参加 参加者の満足度70%以上 ②香美市子ども会連合会主催事業 参加者の満足度70%以上 ③要望があった市民セミナーの開催(新規メニュー 年1講座)、学びの機会を増加(各セミナー新規参加者割合30%達成) ④ボランティア登録者数58名、雑誌スポンサー50誌から20%増(現行から20%増)

理念	目標	方針	主な施策	新規または充実する主な取組 (事業名)	指標	
郷土を愛し、未来を創る探究人の育成	【創造】未来を創る! 夢を育み、新たな価値を創造する教育の展開	(1) イノベーション※1を担う人材の育成【新】 ②地域社会に参画する教育活動の推進 ③持続可能な社会に対応した教育の推進【新】	<p>①知の拠点（香美市立図書館・高知工科大学・林業大学校・鍛冶屋創生塾や企業など）を活用した連携活動の推進【新】</p> <p>②地域社会に参画する教育活動の推進</p> <p>③持続可能な社会に対応した教育の推進【新】</p>	<p>①②地域社会の課題（SDGs等）解決につながる実践的教育の推進（学生） ・多様な人材と高知工科大学や公共施設等を活用した教育の推進 ・教科等横断的な学習の推進による資質・能力の育成</p> <p>③多様な文化への理解と外国語教育の充実（学） ・多様な文化や外国語に触れる機会の提供（学） (校種間交流会、香美市主催外国語交流会等の実施) ・小中高をつなぐ外国語教育の充実と学力向上（学）</p>	<p>①②【全国学調】（児童生徒質問紙）地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか（強肯定）小中ともに70%以上 << * 小R5 35.1% 中R5 37.2% >></p> <p>①②【全国学調】（学校質問紙）各教科等で身に付けたことを様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか(強肯定) 100% << * 小H4 33.3% 2校 中R5 33.3% 1校 >></p> <p>③【全国学調】（児童生徒質問紙） ・英語の勉強は大切ですか（強肯定）小中ともに85%以上 << * 小R5 63.4% 中R5 65.7% >> ・日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国人の人にもっと知ってもらいたいと思いますか（強肯定）小中ともに50%以上 << * 小R5 35.6% 中R5 32.8% >></p> <p>③英語力において、中・高卒業段階で一定水準に達成した割合 CEFR基準：中卒A1を60%以上（英検3級相当）※ (今年度の結果を踏まえ設定)</p>	
				<p>①スポーツを楽しむ機会の提供【新】 ②市民と行政が一体となって取り組む<u>人権尊重のまちづくり</u> ③芸術文化にふれあう機会の拡充</p>	<p>①<u>スポーツに親しむ環境・体制の充実</u> ・安心、安全なスポーツ競技の拠点を確保するための施設や設備の整備 ・子供の適正に応じた育成・強化の体制の充実 ・将来にわたり、スポーツを支える人材の確保のための指導者等の育成 ・誰もが参加出来るスポーツイベントの実施 ②人権講演会、映画上映会の実施及び高知県人権研究大会への参加（生） ③企画展事業・アトリエ事業・普及活動の充実（生）</p>	<p>①市民が参加できるスポーツ大会、イベントの開催回数（年15回→20回） ②市民の人権意識が高まり、互いの立場や思いを尊重できるようになる。（1.講演会、映画上映会集客数 各100人 2.高知県人権教育研究大会 30人）（R5 人権映画97名、県人権大会79名 ※コロナ対応、天候（荒天時）によって変動が大きい） ③収蔵作品を活用した展示の増加（館外展示箇所（8→13箇所）、収蔵作品活用率（85%→90%達成）） ④アトリエ事業の拡大及び参加者の増加（アトリエ講座（6→8回）、参加者（90%達成）） ⑤出前講座や鑑賞教育の普及活動の伸展（幼児を対象とした普及活動の追加）（出前講座参加数（小学校7校、子育て支援センター2か所、幼稚・保育園3園））（現行 小学校7校、子育て支援センター1か所）</p>
				<p>①香美学園都市の充実【新】 ②子どもが社会に意見できる場の設定や主権者教育の推進【新】 ③いつでもだれでもデジタルスキルを習得・活用できる環境の整備【新】</p>	<p>①よってたかって生涯学習フォーラムの実施（生） ②山田高等学校・山田特別支援学校・高知工科大学生による保幼小中学校との交流・活動の推進（保学） ・子ども科学教室（対象：小学生 講師：山田高 サポート：工科大学生） ・各保育園との交流 ※交流内容は各園と学校とで協議 ③子どもが意見表明する場や当事者意識をもって行動できる場の設定 ④デジタルスキル講習会の実施（生）</p>	<p>①よってたかって生涯学習フォーラムへの参加者数の増加（参加団体数60団体、参加者数は5千人（市民の2割）） ②小中学校への学習支援参加（山田高校・工科大）（学） ③全保育園と、山田高等学校等・山田特別支援学校・高知工科大学生のいづれかの学校と交流（保） ※全園 << * R4 6園中2園 >> ④子ども議会の開催 ⑤デジタルスキル講習会等（月1回）</p>

理念	目標	方針	主な施策	新規または充実する主な取組 (事業名)	指標
----	----	----	------	------------------------	----

※1 【イノベーション】まったく新しい技術やアイデア・サービスによって、社会やビジネスモデルに大きな変革を与えること

※2 【ウェルビーイング】心身と社会的な健康を意味する概念（満足した生活を送ることができる状態、幸福な状態、充実した状態など多面的な幸せを表す言葉）

※3 【PBL】 生徒が自ら課題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に着ける学習方法（課題解決型学習）